

# 電磁リリース&パワーサプライ

## 基本概要

### パワーサプライの基本概要

- ① 電磁リリース『マグネット・ドアホルダー』の接続可能台数：最大6台/1面
- ② パワーサプライの面数の出し方：
  - ・各防火区画毎にパワーサプライを分ける → 警戒区域を跨ぐパワーサプライの共有はNG
  - ・各テナント毎にパワーサプライを分ける → 電源及び電気代の棲み分けをするために分けます
  - ・各階毎にパワーサプライを分ける → 警戒区域が違うためNG

※パワーサプライが受けられる信号が1面に対して1回路の火災信号となるため基本的に上記の条件下ではパワーサプライを分ける事としています。それぞれの建物で区画が違うため、詳細は電気工事業者様へお聞きください。

### 基本工事区分図をご参照ください

- ① まず始めにパワーサプライの設置場所を選定 → EPS内 FL1500 を基本とします。
- ② ドアホルダー設置のドアの開き角度を事前に決定 (ゼネコン、内容業者様)
  - ・例) 親子共に90度指定 / 親子共に開くまで開く / 親子それぞれの開き角度指定
  - ・設置方法(床付) : OA→OAを跨がずにバックアッププレートにて挟み込む  
: コンクリート→コンクリートビス、もしくはアンカーにて固定
  - ・(壁付) : ドアのどの位置に設置するか指定(1.6mmtの鋼板or12mmtコンパネを仕込んで下さい)
  - ・結線方法 : OA→床下結線  
: コンクリート→結線部は本体内部に収納
  - ・ドアクローザー : 180度近くまで開く場合、ドアクローザーの開放角度の確認が必要です。
- ③ 電気工事業者様への依頼内容：
  - ・パワーサプライまでの100VAC電源の配線(パワーサプライから50cm以内の位置のコンセント  
でのご支給をお願いいたします(交換時等にメインブレーカーを落とす必要がなくなる)。
  - ・パワーサプライから各ドアホルダーまでの配線(0.9sq~1.2sq 2芯 x1"ワタリ" or 2本"それぞれ")  
→床の場合：ドアホルダー設置床下まで、壁の場合：壁から電線取出までお願いします)
  - ・パワーサプライまでの火災信号線の配線  
(0.9sq~1.2sq 4芯 x1本、有電圧24VDC信号入力)  
※現場により、電気工事業者様に事前にパワーサプライを取付け頂く場合がございます
- ④ 防災工事業者様への依頼内容：
  - ・パワーサプライへの火災信号のご支給(入力：24VDC+アンサーバック：無電圧接点)
- ⑤ ゴールドマンの工事区分：
  - ・マグネット・ドアホルダーの設置及び端末結線
  - ・パワーサプライの設置及び盤内結線

#### △留意事項△

- ① 基本当社ではタイルカーペット等の切り欠き加工は行なっておりません。
- ② パワーサプライは先行出荷にて電気工事業者様に先行設置頂くケースがあります。
- ③ 当社乗り込み日までに、全ての配線を終わらせて頂く様ご準備お願い致します。
- ④ 床がタイル、石貼り等加工が特殊になる場合は要お打ち合わせとさせていただきます。
- ⑤ 当社工事日とは別日程での連動試験及びお立会関係がある際はお打ち合わせとさせていただきます。